

# 会員事業評価アンケート 報告

平成29年2月  
ええね美馬地域ビジネス推進協会

平成29年2月14日

会員各位

ええね美馬地域ビジネス推進協会  
常務理事兼事務局長 足立

アンケート協力をお願い

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当会の事業にご参加いただき厚く御礼申し上げます。

さて、本事業は、平成27年4月から美馬市の補助金事業として運営しておりますが、平成29年度（平成30年3月）をもって補助が終了となり、この後、約1年間をかけて自主自立の事業運営体制を構築する必要があります。

当会は、総経費の3分の2を補助金で賄っていることを鑑みた場合、平成30年4月以降は、現行の手数料収入（会員利用料率など）で現行の事業方法（具体的には、市内集荷、ラベル作成、ラベル貼付、仕分け、納品・陳列及び売上明細書作成など人と時間を要する業務など）を継続することは難しいと判断します。従って、手数料率をアップして現行に限りなく近い方法で継続するか若しくは事業の縮小や事業そのものの抜本的な見直しも検討する必要があると判断しています。

そこで今回、会員の皆様から、本事業に関する率直なご意見、ご要望などお聞きし、今後の事業運営を検討するに際して、参考とさせていただきます。何卒多くの会員の皆様のお声を収集したいと思いますのでご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

つきましては、本件に関するアンケート資料を同封しますのでご記入の上、同封の返信用封筒にて、下記期日までにご提出頂きますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 同封書類・・・会員アンケート
2. 提出期限・・・2月24日（金）

以上

<本件問合せ先>

0883-63-5120



問9 現行の利用料率

1. 高い      2. 普通（妥当）      3. 低い

問10 市の補助金終了（平成30年3月）以降の事業継続（集荷・出荷）

1. 希望する      2. どちらでもよい      3. 希望しない

問11 補助金終了後、事業継続のため利用料率引上げはいくらまで可能か？

1. 20%（現行）      2. 30%      3. 30%以上

※注意：委託販売の場合、別途委託手数料が加算されます。

問12 自由記載欄（ご意見・ご要望など）

ご協力ありがとうございました。

ええね美馬会員アンケート結果集計

質問項目	選択	回答数	構成比
問1 性別	1. 男性	35	50.7%
	2. 女性	32	46.4%
問2 年齢	1. ~30歳代	2	2.9%
	2. 40歳代	2	2.9%
	3. 50歳代	3	4.3%
	4. 60歳代	24	34.8%
	5. 70歳代	29	42.0%
	6. 80歳代~	7	10.1%
問3 職業	1. 専業	21	30.4%
	2. 兼業	13	18.8%
	3. 非農家	4	5.8%
	4. 無職(年金)	28	40.6%
問4. 貢献度	1. 思う	61	88.4%
	2. 中立	1	1.4%
	3. 思わない	2	2.9%
問5. 貢献内容	1. 集荷	54	78.3%
	2. 販売	46	66.7%
	3. 売上管理	33	47.8%
	4. 栽培加工支援	7	10.1%
	5. その他	2	2.9%
問6. 参加評価	1. 生き甲斐	34	49.3%
	2. 地域内交流	30	43.5%
	3. 経済面	37	53.6%
	4. その他	6	8.7%
問7. 生産量	1. 増加	38	55.1%
	2. 同じ	25	36.2%
	3. 減少	1	1.4%
問8. 出荷先	1. 学校給食	13	18.3%
	2. 民間事業者	21	30.4%
	3. 販売会等	16	23.2%
	4. すきとく市	30	43.5%
	5. 阿波食M	46	66.7%

	6. ネット販売	4	5. 8%
問9. 利用料率	1. 高い	8	11. 6%
	2. 妥当	52	75. 4%
	3. 低い	7	10. 1%
問10. 事業継続	1. 希望する	60	87. 0%
	2. 中立	5	7. 2%
	3. 希望しない	2	2. 9%
問11. 利用料率引上	1. 20% (現行)	35	50. 7%
	2. 30%	24	34. 8%
	3. 30%以上	3	4. 3%
問12. 自由記載	<p>①現行からアップするとかなり厳しいです。2～3%程度なら考えますが、それ以上になると売価から検討が必要です。あまり高すぎると売れない可能性も。 (利用料率の引上げについて)</p> <p>②市の補助金終了後も、地道でも継続していけたらと思います。</p> <p>③自動車の運転ができなくなりそうなので、自宅近くまで集荷にきてほしい。</p> <p>④高齢者の生き甲斐の一端を担っていると思われる。</p> <p>⑤物を生産し販売する喜びが増えた。</p> <p>⑥集荷する人と自身で納品する人でええねの手数料を変えて、ええねの名前だけ使う人は数%にしてはどうか。</p> <p>⑦事業継続してほしい。</p> <p>⑧販路拡大 (参加して良かったこと)</p> <p>⑨何か考えて事業が継続できるように努力できないでしょうか? というより、地域に役立っているのなら、美馬市にお願いして補助金事業の継続は可能じゃないでしょうか。</p> <p>⑩現在のスタッフの対応も良く、また注文等の連絡もスムーズに行っていただいています。この事業が未永く継続する事を希望します。</p> <p>⑪補助金について、減額はやむを得ないとしても、一部は残してもらえるよう要望すべき。</p> <p>⑫このシステムによって、多くの住民、特に高齢者</p>		

	<p>の人たちにとって大いに役立っており、福祉の生き甲斐対策としての面、また荒廃化の進む中山間農業にとっても必要であり、環境保全の観点からも補助金を出しても矛盾するものでないことを強く訴えるべき。</p> <p>⑬母親一人で耕作しているため、私はまだ会社勤めのため、利用率は低いですが、事業継続は必要と思います。</p> <p>⑭お世話になっています。出来れば平成30年からも市の補助で継続してもらいたいです。</p> <p>⑮販売ルートの確保と安定（参加して良かったこと）</p> <p>⑯集荷してもらえるので、とても便利で手軽に出荷できるところが良かった。</p> <p>⑰様々な品目があるので、自分に合う栽培や管理ができたので良かった。</p> <p>⑱出荷先や販売ルートがあるので、安心して活用してきた。</p> <p>⑲集荷場所を集約したり、ラベル作成、貼付を簡素化する方法など、人手をとらないことはできないだろうか。</p> <p>⑳会員様の中の方、もしくはご厚意のある農業生産法人の社長さんらにご相談、ご検討のお手数をいただき、資金のご融資並びにご投資を受けてはいかがでしょうか。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○実施月 平成29年2月

○発送数126名 ※28年度会費支払者

○回答数69名（内訳：氏名有59名、氏名無10名） 回答率54.8%

<集計責任者：足立>